

# 東高通信

令和4年度 4月号

日	曜	学校行事等	学年・進路・生徒指導・生徒会	部活動関係
1	金			
2	土			サッカーF1リーグ
3	日			
4	月	進研記述(3年、～5日)		
5	火			
6	水			
7	木			
8	金	始業式/入学式/PTA入会式		
9	土			サッカーF1リーグ、弓道春季大会
10	日			
11	月	実力テスト3年	対面式・部紹介/委員会編成	
12	火	実力テスト123年/身体測定		
13	水	尿検査① 生徒写真撮影①～④	学習オリエンテーション(1年)	
14	木			
15	金	PTA役員会①	部登録	
16	土			テニス春季ジュニアダブルス(～17日) ハンド県春季大会(～17日) サッカーF1・F3リーグ(～17日) ソフト春季県北大大会(～17日)
17	日			
18	月			
19	火			
20	水			
21	木		生徒会総会	
22	金	PTA総会		
23	土			テニス春季ジュニアシングルス(～24日) サッカーF1・F3リーグ(～24日) ソフト春季県大会(～24日) 野球春季支部予選①(～24日)
24	日			
25	月	前期実習生オリエンテーション		
26	火			野球春季支部予選②(～27日)
27	水	尿検査②		
28	木	自然文化探究学習		
29	金	昭和の日		サッカーF1・F3リーグ 野球春季支部予選③(～30日)
30	土			卓球IH地区大会

## 校長より

お手紙差し上げて

校長 中野 茂

もうさ、見てられない。何かできることないかと探して、ひとまず確かな筋の基金に寄付をした。

ウクライナへロシアが軍事侵攻して、今は占領した一部地域から撤退しているけれど、その地域で多くの市民の遺体が発見されているという報道がされている。プーチン大統領はウクライナの挑発・謀略(フェイクニュース)だと言ってはいるけれど、衛星写真で占領中からそこに遺体があったことが確認されたという報道もある。

侵攻中は、高校生ぐらいの若者や小中学生ぐらいかと思われる子供が戦火の中を逃げ惑い、歩いて隣国国境を越える映像が流れ、また、若者の中には世界に支援を訴えようと、危険を承知で市中の状況をレポートする様子もあった。

私は、湾岸戦争やアメリカ同時多発テロの時、テレビから流れる映像に驚愕していたけれど、今や君たちが使っている端末(スマホ)が持つ発信力、そして、君たちが撮影した映像が持つ発信力は、世界の指導者を動かし、世界を一つの方向にまとめる力さえあるんだと思ひ知らされた。

そして、そしてだ。

私が最も驚いた報道は、プーチン大統領が核抑止部隊を「特別の臨戦態勢」におくことを命令したことだ。

いやあ、これはだめ。ストックホルム国際平和研究所によると、2020年1月現在で6500発も核兵器を保有しているロシアの大統領が、北海道の目と鼻の先で日本領土を未だに不法占拠しているロシアの大統領が、まだ日本と平和条約が締結されていないロシアの大統領が、核の臨戦態勢って発言、百歩譲って脅し、いや、ここは何歩譲ろうと、単なる脅しかどんな解釈をしようと、だめ。

3年生は去年の修学旅行で長崎原爆資料館を思い出してみて。君たちが長崎で学んできた原子爆弾たった一発が引き起こすあの惨状、あれを君たちが生きている今、この瞬間にも最大6500回出現させる態勢をとりなさいって命令、今こうして過ごしている日常から、どんな学び、どんな思想、どんな哲学があるか個人の存在を全く顧慮せず、ありとあらゆる人生を一瞬にして、しかも大量に、この世から消し去る態勢をとりなさいって命令、どう転んでも、転ばなくても、やはりだめ。

大国ロシアを、核の発射ボタンを握るプーチン大統領は、長崎や広島の実情を知った上で命令を出している？ まさかそんなはずはないに違いない。たぶん、知らないんだと、そう解釈しなければ、君たちのように理性的で知性にあふれる人間であれば、あの惨状を知れば、臨戦態勢の命令など出せるわけがないもの。

知らない人には、教えてあげないと。間違っ「ポチッとな」(◎ボヤッキー)されたらたまらない。

Вы знаете трагедию Нагасаки и Хиросимы? Чтобы узнать это, вам нужно зайти на домашнюю страницу Музея атомной бомбы Нагасаки.(長崎と広島の実情を知っていますか? 調べるには、長崎原爆資料館のホームページに行く必要があります。)

発信力の塊の君たちが、お手紙書いて、教えて差し上げて。



## 1 学年より

### 1組担任 梅宮康弘(国語)

皆さんは「動的平衡」という概念をご存じですか。ルドルフ・シェーンハイマーという科学者が提唱した概念を福岡伸一氏が拡張して理論化したものですが、細胞や分子が更新・交換されているにも関わらず、常に入れ替わる細胞が互に関係性を結び、そして全体としてバランスを取っているという生命の状態を表したものです。分かりやすく言えば、人の体を形作っている細胞は新しい細胞と入れ替わっているにもかかわらず、その人そのものには目に見える変化はないということです。見えない糸のつながりは切れないという事実が重要です。40期生が卒業し、43期生が入学し、東高生を構成する一人一人は変わりましたが、見えない糸につながれ、「東高らしさ」は変わらず、活気のある学校であり続けることでしょう。私は、何事にも前向きにチャレンジしていく東高生が大好きです。共に「顔をあげて」「新しい伝統」を築いていきましょう。

### 2組担任 郡司仁美(書道)

43期生の皆さん、保護者の皆様、ご入学おめでとうございます。

私もこの4月から東高に仲間入りしました。一緒に高校生活を過ごしていきたいと思います。宜しくお願いいたします。

社会はまだまだコロナ禍にあります。これからも制限された生活が続くことが予想されます。しかし、その制限された中で、自分にはどんなことができるのか、どうすれば少しでもやりたいことがやれるのかを考え、工夫していく力が求められると思います。併せて、そういった環境に適応していく力も求められるでしょう。皆さんが希望の進路を切り開いていくために、生きる力を付けていくサポートをしていきたいと思っています。

### 3組担任 和田真衣(理科)

入学して数日が経過しましたが、如何でしょうか。東高とはどのようなものか、は先輩方を見ながら学び、そして、良い緊張感を持ちながら東高へ慣れていってほしいと思います。ただし、先輩方の真似ばかりではいけません。「新しい伝統」を作れるそんな学年にいきましょう。

### 4組担任 真鍋久美子(英語)

1年生の皆さんが本校を受験した頃まだ小さく硬い蕾だった桜が、入学式には見事に咲き誇り、今はもう葉の緑が目立つ樹となりました。確実に時間は動いているのだと感じさせられます。皆さんの高校時代はまだ始まったばかりですが、一日また一日と過ごす分、残りの時間は減っていきます。今日が、明日にとって納得できる歴史となるよう、皆さんと共に毎日を大切に過ごしていこうと思います。

### 5組担任 三瓶 史絵(数学)

入学式から数日が過ぎましたが、元気に挨拶をしてくれる皆さんはすでに立派な福島東高生だなと感じています。ところで校歌は覚えられたでしょうか？とても良い歌詞なので皆さんと歌う機会が無いのがとても残念です。「今日は 明日の歴史 新しい伝統 おお 福島東高」福島東高の良い伝統を受け継ぎながら新しい伝統を作っていきます。

### 6組担任 白井健郎(数学)

入学して本格的に授業が始まりましたが、高校生活はいかがですか。予習、復習が大変で、授業のペースが速いと感じているのでしょうか。部活動も体力的にきつと感じているのでしょうか。登下校も距離的にも時間的にもつらいと感じているのでしょうか。なるべく早くこの生活に慣れ、高校生活を楽しめるようになるといいですね。ぜひ一生に一度きりの高校生活、存分に満喫してください。

### 副担任 朝倉昭博(国語)

新入生の皆さん、保護者の皆様、入学おめでとうございます。私は1学年の副担任を務めさせていただきます。朝倉昭博と申します。また、福島東高校の卒業生(10期生)でもあります。43期生の皆さんのために教員として、先輩としてより良い高校生活を送ることができるようにサポートしていきたいと思っています。よろしくお願いします。

### 副担任 長井杏美(英語)

新入生の皆さん、保護者の皆様、御入学おめでとうございます。

これから始まる高校生活に向けて期待と不安でいっぱいのことと思いますが、皆さんが充実した3年間を送ることを期待します。高校生活は将来の人生を決める大きな岐路の一つだと思えます。様々なことに積極的に取り組み、自分の将来の可能性を広げ挑戦していきましょう。

## 進路より

進路指導主事 遠藤順一

先日の始業式では2、3年生に向けて、進路決定の際に必要な学校理解について話をしました。以下はその内容の一部です。

今から約10年前に「大学の教育情報の公開」が義務化されました。そしてここ2、3年で中退率や留年率、卒業後の進路状況を中心に、さらに詳細な公開項目の追加が義務化されました。公開された各大学の情報の中から中退率に注目すると、2年前の国公立大学と私立大学の中退率を平均値で比較した場合、国公立大学が2.9%、私立大学が11%と顕著な違いがあります。ただし、全国にある国公立大学はそれぞれ100校、私立大学は600校とそもそも数が違うので、両者を単純に比較することはできません。さらに、大学での学びと研究に欠かせない図書館蔵書数も大学によって様々です。学生一人当たりの一年間の本の貸し出し数は、〇〇大学が14.4冊、福島大学は〇〇冊、東高生がよく進学している私立大学は〇〇冊です。このように、全国の大学が様々な情報を公開するようになり、私たちは以前と比べて非常に多くの大学の情報に触れることができるようになりました。しかし、大切なのはこのようなデータ・数字を見て、皆さん自身がそのデータをどう読んで判断するのかです。データ・情報は気づきを与えてくれますが、各大学をより深く知るためにはその先が大切です。何か気がついたら、それについて具体的な状況などを調べ、得たことについて考えてみてください。自分で調べ、自分で決定することができれば、少なくとも、「こんなはずじゃなかった」、「先生が悪い」、「親が悪い」ということにはならないと思います。

以上が始業式で私が話した内容の一部です。自分で決定することは大切ですが、家族や周囲の助言を真摯に受け止めることも忘れてはいけません。そして、最終的にきちんと責任をもって決定できるようになってほしいと願っています。

新入生の皆さん、2、3年生の皆さん、様々なことに主体的に挑戦してください。皆さんが進路目標を実現し、さらにその先にある将来を自分の力で歩んでいけるように、進路指導部は全力でサポートします。